

ストレプタグII ペンゾナーゼヌクレアーゼ

Cat. No. STBN-001

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明

ペンゾナーゼヌクレアーゼは、タンパク質サンプルの粘度を効果的に低下させ、タンパク質サンプル中の核酸の汚染を除去し、残留プロテアーゼ活性がありません。ヌクレアーゼ活性は 1×10^6 U/mg タンパク質に達します。ペンゾナーゼヌクレアーゼは、サンプル処理時間の短縮、タンパク質収量の増加、遠心分離中のより完全な沈殿と上清の分離、溶液のより便利な遠心分離（特に超濾過）、およびクロマトグラフィー精製の効率向上など、他にも多くの用途があります。ストレプタグII ペンゾナーゼヌクレアーゼは、核酸の消化後にストレプタクチンXT樹脂によって効率的に除去できます。

用途

1. タンパク質抽出中の核酸汚染の除去: ペンゾナーゼヌクレアーゼは、組換えタンパク質を精製する際や組織細胞サンプルからタンパク質を抽出する際に、サンプルの粘度を効果的に低下させ、下流の操作を容易にします。2. 細胞または細菌ライセートと併用して、粗抽出物から核酸を除去し、溶液の粘度を低下させ、タンパク質の収量を増加させます。3. 保存された末梢血単球（PBMC）の凝固の減少 4. 不溶性タンパク質の再構成前に高品質のインクルージョンボディを準備するために核酸を分解します。5. 双方向SDS-PAGEタンパク質サンプル上の負に帯電した核酸の効果的な除去は、タンパク質の分離を改善し、2-DEの解像度を向上させます。6. ワクチンおよびウイルスサンプルの準備におけるDNA汚染の除去

製品情報

単位定義

反応条件37°C、pH 8.0の下で30分以内に ΔA_{260} の値を1.0（37 µgのDNAの完全消化に相当）減少させた酵素の量を活性単位と定義します。注: 大量のタンパク質、細胞壁、その他の塩を含む粗製品は酵素の活性を部分的に抑制する可能性があり、使用時には酵素の量を増加させる必要があります。

保管・発送情報

保存方法

-20°Cで2年間保存。